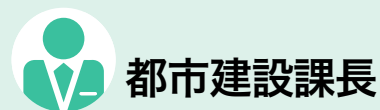


# 広幹道<sup>(※1)</sup>に改善点あり!



町長 月田 宗宏



都市建設課長 月田 均

## 改善に向けて協議し進める

**質問** 広幹道開通による町の交通量の変化、また町の変化は。

**答弁** 町長 交通量は全体的に増加し、また分散化した。その結果、交通の利便性が飛躍的に向上するとともに、将来の土地利用の可能性も向上した。

**質問** 下之宮の住民から広幹道に対する改善の指摘があった。広幹道を下之宮から西に進むと、高盛り土区間に入る前に南の側道に出られず不便である。出られるようにできないか。

**答弁** 都市建設課長 道路を利用する上で、地域住民の考え方、道路管理者の考え方がある。より良い方向への改善が望まれるため、協議をしながら進めていきたい。

**質問** 南玉の交差点における南の側道(東西)との接合部分が狭くて危険である。改善できないか。



狭くて危険 広幹道の側道

**答弁** 都市建設課長 接続部分を絞ることにより、視覚的に注意を促す考えもある。ただ、東西方向の交通量のほうが多い場合は、伊勢崎土木事務所と相談することも可能である。

**質問** お昼のサイレン復活、100人に聞く! サイレンの復活について再度伺う。

**答弁** 町長 区長会や農業関係団体などからも意見を伺い、防災の観点から総合的に判断したい。

断したい。

**質問** サイレンは近隣住民の要望で月一回にしたわけではない。私が消防署の周辺1.5キロメートル以内に住む100人の方に聞いた結果、サイレンを必要とする人は51人、不要は5人、どちらとも言えない等が44人であった。「ぜひ復活してほしい」との希望が多く出され、「防災上必要」「生活の目安になる」「懐かしい」などの意見があった。これらの結果からサイレン吹鳴をどう考えるか。

**答弁** 町長 防災の面からサイレンの吹鳴が必要かどうか、もう一度研究したい。

こんな質問もしています

- ・玉村町筋力トレーニングの特徴と課題は何か
- ・役場庁舎の空調機器の改修調査について

※1 広幹道とは 東毛広域幹線道路(国道354号)の略で、高崎市から板倉町までのバイパスの総称。

# 29年度予算の重点事業は?



町長 月田 宗宏



町長 月田 宗宏

## 生涯活躍のまち推進事業が最重要

**質問** 「玉村町版生涯活躍のまち(※1)推進事業」に次ぐ重点事業は。

**答弁** 町長 「地域おこし協力隊」、「東京圏情報発信推進事業」、「小中学生の給食費の一部免除」等がある。

本町としては、恵まれた立地条件を生かし町の魅力を発信するなど、定住促進や交流人口を増やすための施策や町民が安全で安心して暮らせる施策を重視して取り組むことが必要であると考えている。

**質問** これらの事業によって町の人口減少を食い止め、玉村町を消滅の可能性のある町から脱却させることは可能と考えるか。

**答弁** 町長 重点事業とともに、お年寄りの居場所づくりや子育てしやすいまちづくり等を進めることで、出生率の低下や転出の超過を改善して、活力ある町を維持していく。また東京圏の若者層やシニア



ぐんまちゃん家を核に町の魅力発信

層に働きかけて移住を促し、さらに周辺地域の企業の人材確保と町内転入を中心とした生涯活躍のまちを実現し、人口減少に歯どめをかけたいと考えている。

**質問** 平成29年度予算(案)を見ると、「玉村町版生涯活躍のまち推進事業」をはじめ構想や計画段階の事業や調査費段階の事業があり、平成29年度で大きな成果を期待することはできないが、本予算(案)をべ

スとして着実に実行していけば、数年後には玉村町を消滅の可能性のある町から脱却させることができるかと考える。花であれば「種をまいた段階であり、数年後に美しい大輪の花が咲くだろう」と期待の持てる予算(案)だと思いが、町長はどう考えるか。

**答弁** 町長 生涯活躍のまちの実現に向け努力し、人口ビジョンにある平成52年の将来展望人口3万2000人の維持を目指していく。

こんな質問もしています

- ・いじめ問題について
- ・学期制の検討の進捗状況について

※1 玉村町版生涯活躍のまちとは ファミリー層からシニア層までの幅広い年齢層に対応する玉村町独自のCCRC構想。健康時から介護時まで継続的にケアを提供する共同体を「CCRC」といい、国は日本版CCRCを「生涯活躍のまち」と名づけ、地方創生の柱としている。